

官民連携に関するPR資料

企業名	日本水工設計株式会社
連絡先	東京支社 水道部 担当：白石、矢神 TEL 03-3534-5532 E-mail:water@n-suiko.co.jp URL:http://www.n-suiko.co.jp

官民連携の実績等（このような取組みが出来る、又は、実施している。）

1. 官民連携への取組み

水道事業体においては、今後経験豊富な技術者が不足することや、財政負担を軽減しつつ良質なサービスを継続して提供していくことなど、様々な問題を抱えています。

このことから、弊社は、第三者委託、DB、DBO、PFIなど、PPPの導入可能性調査やアドバイザー業務を実施し、健全な事業経営をサポートします。

◇業務実績

①PPPアドバイザー業務

- ・上内町浄水場整備事業者選定支援業務：秋田県横手市
- ・男川浄水場更新設計・施工一括発注方式入札支援業務の技術的支援業務：民間（愛知県岡崎市）

②PPP更新手法検討業務

- ・柿木浄水場排水処理施設等更新基本設計業務：埼玉県企業局

③PPPモニタリング業務

- ・柿木浄水場管理運営包括委託に伴う第三者監査業務（H17～）：民間（埼玉県企業局）

④PPP事業への参画

- ・柿木浄水場管理運営包括委託：民間（提案書のチェック及び業務監査分野を担当）
- ・長府浄水場排水処理施設整備事業（DB事業）：民間（設計照査、施工監理分野を担当）

2. アセットマネジメント（AM）支援ツール“AssetMan[®]”の紹介

PPP導入の必要性を検討するにあたっては、今後の更新費用を把握することが必要で、そのためには、アセットマネジメントの実施が有効です。

弊社では、アセットマネジメントに必要な台帳から資産の状態評価、維持管理・更新計画策定、財政計画をパッケージしたAM支援ツール“AssetMan”を構築し、最適な業務推進のためのアドバイザー業務を実施しています。（※“AssetMan”は、日本水工設計株式会社の登録商標です。）

この“AssetMan”は、上下水道を一体管理するアセットマネジメントの展開へも対応可能です。

◇業務実績

①アセットマネジメント業務の実績

- ・アセットマネジメント基本計画作成業務委託：福岡地区水道企業団
- ・アセットマネジメントシステム構築業務委託：福岡地区水道企業団
- ・アセットマネジメント基本計画検討業務委託：北九州市水道局
- ・アセットマネジメントシステム導入業務委託：川口市水道局

②アセットマネジメント手法を活用した業務の実績

- ・塩尻市水道ビジョン等策定業務委託：長野県塩尻市
- ・京都市水道施設耐震化計画策定業務委託：京都市
- ・アクアシンフォニー計画改定業務委託：愛知中部水道企業団
- ・萩市水道事業統合計画策定業務委託：山口県萩市
- ・水道事業基本計画策定業務：岩国市水道局

◇ 弊社が提案するアセットマネジメント（“AssetMan” の概要）

事前準備

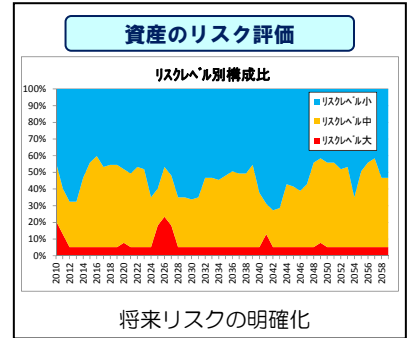
説明 資料収集

参画部署分割案・スケジュール案の提案

1. 事前準備

資産管理状況の把握

AM計画策定の方向性の提案



資産データの収集・整理

施設仕様や維持管理履歴を整理

2. AM計画策定

資産データの収集・整理

資産の状態評価／寿命予測

目標サービス水準の設定

資産のリスク評価

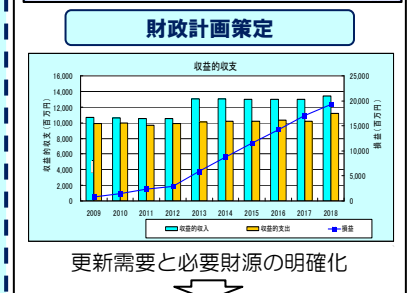
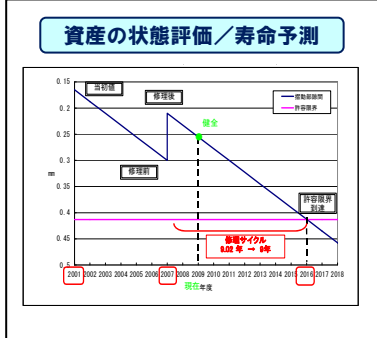
維持管理・更新計画策定

財政計画策定

妥当性の検証／全体最適化

AM計画の策定

AM支援ツール構築 (AssetMan)



目標サービス水準の設定

水道ビジョンの 方針・目標	サービスレベル	
	指標	目標値
水源の保全	自己保有水源率	50%
基幹管路の耐震化	管路の耐震化率	100%
健全経営の維持	総収支比率	100%以上
適切な維持管理	浄水場事故割合	0%
...

PI等による目標設定

【他業務への活用】

- ・地域水道ビジョン等の計画策定
- ・情報提供
- ・運営基盤強化に向けた包括的検討

3. AM運用支援

AMプロセス・AM計画の見直し

AM運用支援

- ・実践的なアドバイス
- ・蓄積データの解析

水道事業者等への要望、官民連携における課題

経験豊富な技術者が今後不足することが懸念されるため、経験値や判断基準を定量化・システム化し、持続可能な事業にしていく必要があります。そのためには、水道事業体における全部署のノウハウをヒヤリング等により引き出ししていくことが重要です。

その他

弊社は、安全でおいしい水を安定的に供給するため、蓄積したノウハウを活用して地域水道ビジョン（基本計画）や認可計画など事業計画策定支援のほか、PPPに関わる導入可能性調査やアドバイザリー業務、水処理や水道システムに関わる最新技術、環境・省エネルギーにも配慮したシステムなどを提案します。

また、老朽施設の計画的な改築・更新、地震対策、高度浄水処理、広域化や簡易水道統合、維持管理やアセットマネジメントなど今日的な課題に対して、多角的な解析・検討に基づいた手法を提案し、地域に適し付加価値の高い「次世代に継承するにふさわしい水道の構築」を支援しています。